

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	目の前に消防署がある安心から近隣の住宅との交流が無く災害時の協力体制ができていない。	近隣の住民からの協力と理解をえる。	近隣施設便りを作り区長に回覧板として、回してもらい、施設説明を付けて地域住民の理解を得ていく。	20ヶ月
2	34	勉強会を開催しているが、身体状況に応じては対応をどの様にして良いのか解らない時がある。	状態に応じた救急法が解る様に統一をする。	バイタルの数値で正常・異常の数値を知り早目の受診をする事により早期の治癒ができる。	12ヶ月
3	47	薬の作用・副作用を正確に理解する事により薬の誤薬を防ぐ。	薬についての学習を行ない薬についての理解を深める。	入居者の処方箋から作用・副作用を知り薬による合併症をすることができる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。